

事業実績報告書

事業名	第23回 全国夜間保育園経験交流研修会
実施年月日	平成22年8月28日(土)～8月29日(日)
実施場所	ホテル日航ノースランド帯広(北海道帯広市西2条南13丁目1番地 TEL:0155-24-1234)
日程	平成22年8月28日(土)13:30 開会式 行政説明 特別講演 交流セミナー 8月29日(日)9:30 調査報告 分科会 全体会および閉会式
参加者	全国夜間保育園連盟加盟施設長及び職員、行政関係者、研究者等 146名
実施効果	<p>8月28日、開会式に、厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課課長様にご出席下さりまた、北海道および帯広市他、保育団体の皆様から夜間保育への力強く熱意のこもったごメッセージを頂きました。</p> <p>引き続き保育課長より行政説明が行われました。次世代育成支援の構築に向けて緊急課題である「保育をめぐる国の動向と課題」を、丁寧にご説明を頂きました。</p> <p>続く特別後援では大阪市立大学教授山縣文治先生により「夜間保育制度の歴史と展望」と題して、夜間保育制度立ち上げの経緯や、26年度の保育制度改革に向けて夜間保育所として生じるであろう問題点を明らかにしつつ、夜間保育園連盟開設当初からかかわられているお立場で熱く講演していただき、より充実したものになりました。</p> <p>2日目は文教大学教授の櫻井慶一先生の「夜間保育利用状況アンケートに基づいた調査報告」があり、地域社会のセーフティネットの一つとしてなくてはならない役割を夜間保育所が担っている重要性を報告されました。</p> <p>引き続き分科会に分かれてテーマごとに研究討議が行われました。</p> <p>第1分科会では、施設長・役員等を中心に、櫻井先生を助言者に迎え、混迷している保育制度問題と今後の夜間保育の課題について、熱心に討議がされました。特に単立夜間保育所の保育園経営の危機感など悩みや問題が提起されました。</p> <p>第2分科会では、夜間保育園の園長・主任をコーディネーターとして「夜間保育園利用児の日中取り組みの実践と課題」をテーマに、各園の実践事例を通して保育の質の向上について話し合われました。</p> <p>第3分科会では、「夜間学童児の支援と対応」をテーマにだん王保育園信が原千恵子先生を助言者に迎え、成長を見越した就学支援のあり方や夜間ならではの配慮などの助言を得て、各園の事例を基に研究討議が行われました。</p> <p>第4分科会では、栄養士、調理員、保育士が集まり、十勝郷土料理研究会の村田ナホ先生を助言者に、「食文化の伝承=地域性を生かした給食」のが事例発表がされました。又、北海道の食材を使った給食メニューの調理実習では、“とちかち鮭つくね”や“あずきスープ”など北海道ならではの食材を使った献立で盛り上がりました。</p> <p>全体報告会では、夜間保育においては就労時間の保障に限らず、日中時間の育ちの保障が欠くべからざることであることや、深夜にかかる場合、親への子育て支援が重要な課題であることが報告されました。多数の夜間保育園関係者が最後まで熱心に参加され有意義な研修会となりました。</p>
	詳細は機関紙【夜間保育】全国夜間保育園経験交流研修会帯広大会報告2011.2.10発行に掲載